

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	急性期フィジカルアセスメント Physical Assessment in Acute Phase			担当 教員	江川 幸二(専任) 平尾 明美(専任) 小谷 穰治(非常勤) 久保山 一敏(非常勤) 尾崎 孝平(非常勤) 上田 敬博(非常勤) 寺嶋 真理子(非常勤) 伊藤 聡子(非常勤)	
開講年次	1年次後期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目 実践看護学	授業形態	講義、演習	
選択必修	選択	時間数	30時間			使用教室		
授業の目的及びねらい		急性期におけるフィジカルアセスメントの概念と構造を理解した上で、主要な系統別フィジカルアセスメントの視点および具体的方法について教授する。また急性期における看護師のフィジカルアセスメントの実際について具体的事例を用いて議論する。						
授業のキーワード		急性期生体反応、臨床徴候、系統別アセスメント						
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画							
第1回 第2回	フィジカルアセスメントの概念と構造						(上田 敬博)	
第3回 第4回	中枢神経系のアセスメント						(久保山 一敏)	
第5回 第6回	呼吸器系のアセスメント						(尾崎 孝平)	
第7回 第8回	循環器系のアセスメント						(上田 敬博)	
第9回 第10回	看護におけるフィジカルアセスメントの事例						(伊藤 聡子)	
第11回 第12回	消化器系のアセスメント						(寺嶋 真理子)	
第13回 第14回	代謝系のアセスメント						(小谷 穰治)	
第15回	急性期におけるせん妄のアセスメント						(江川 幸二・平尾 明美)	
テキスト	特に定めない							
参考文献	講義中に提示します。							
成績評価の方法と基準	授業への参加態度(30%)、プレゼンテーション(30%)、課題レポート(40%)							
教員から学生へのメッセージ	兵庫医科大学病院の非常勤教員が担当する講義については、学生が病院に行き受講することになります。したがって時間割上、十分に考慮の上で履修してください。							